

# Accessの在庫管理テーブルでDeleteを行うサンプルシナリオ

在庫テーブルから全件または条件に従ってデータを削除します。

SQLを作成せずに、Accessファイルのテーブルのデータを削除することができます。

## サンプルシナリオ概要

目次
はじめに
本サンプルシナリオの概要
使用するWinActorモジュール
本サンプルシナリオの想定レベル
動作確認環境
本サンプルシナリオの前提条件
本サンプルシナリオの使い方
Step1.削除データ準備
Step2.WinActorで本サンプルシナリオを読み込み
Step3.動作に必要な変数の設定・変更
Step4.WinActorで本サンプルシナリオを実行
Step5.サンプルシナリオ実行終了後の確認
トラブルシューティング
サンプルシナリオ解説
1.SelectとDeleteライブラリ組み合わせ時の注意点
2.在庫テーブルのデータ削除
変更履歴

## はじめに

Accessの在庫管理テーブルでDeleteを行うサンプルシナリオ(以降、本サンプルシナリオ)について説明します。

## 本サンプルシナリオの概要

本サンプルシナリオは、以下の処理を行います。

選択ボックスにより全件削除または条件削除を選びます。

Select用にテーブルの列名を取得します。

テーブルの列名を使用してSelect処理を実行します。

データが取得できる間は以下を繰り返します。

Select処理で取得した商品ID(主キー)を使用し、「Access操作(単一行Delete)」ライブラリで、全件または条件削除します。  
条件削除は在庫テーブルの当月出庫数が「0」の条件で削除します。

「Access操作(ファイルを保存なしで閉じる)」ライブラリを使用して在庫管理ファイルを閉じます。

## 使用するWinActorモジュール

本サンプルシナリオでは、以下のWinActorモジュールを使用します。

ノード/ユーザ/選択ボックス

ノード/変数/カウントアップ

07\_文字列操作/02\_切り出し・分割/文字列分割.ums6

プチライブラリ/Access操作(ファイルを保存なしで閉じる)

プチライブラリ/Access操作(単一行Delete)

プチライブラリ/Access操作(単一行Select)

(プチライブラリは[こちら \(https://winactor.biz/library/\)](https://winactor.biz/library/)からダウンロードできます)

スイートライブラリ/Access操作(テーブル列名取得)

(スイートライブラリは[こちら \(https://winactor.biz/sweet/\)](https://winactor.biz/sweet/)からダウンロードできます)

## 本サンプルシナリオの想定レベル

本ドキュメントは、以下の技術レベルのユーザを対象としています。

Accessでテーブルを作成したことがある。

## 動作確認環境

本サンプルシナリオは以下の環境で動作確認しています。

Windows 10、WinActor 6.3.2、Microsoft Access 365、Microsoft Excel 365

Windows 10、WinActor 7.3.1、Microsoft Access 365、Microsoft Excel 365

## 本サンプルシナリオの前提条件

本サンプルシナリオ在庫テーブルにデータがある状態であることを前提としています。

## 本サンプルシナリオの使い方

本サンプルシナリオの実施方法は以下の通りです。

### Step 1.削除データ準備

本サンプルシナリオでは以下の在庫テーブルを削除します。

在庫テーブル  
フィールド名:データ型

- 商品ID:数値[十進型]13桁 (主キー)
- 商品名:短いテキスト(255文字)
- 在庫数:数値型(既定値:0)
- 当月入庫数:数値型(既定値:0)
- 当月出庫数:数値型(既定値:0)
- 更新日時:日付/時刻型(既定値:Now())

本サンプルシナリオではデータが10件用意されています。

Step 2.WinActorで本サンプルシナリオを読み込み

WinActorを起動し、本サンプルシナリオを読み込みます。

Step 3.動作に必要な変数の設定・変更

本サンプルシナリオを実行するために必要な値を、変数一覧で設定・変更します。  
以下の変数を必要に応じて設定・変更してください。

在庫ファイルパス

DeleteするAccessファイルを絶対パスまたは相対パスで指定してください。  
(例) 在庫管理ファイル.accdb

テーブル名

Deleteするテーブル名を指定してください。  
(例) 在庫テーブル

削除対象行の主キー

Deleteするテーブルの主キーを指定してください。  
(例) 商品ID

変数一覧							
	グループ名	変数名	現在値	初期化しない	初期値	マスク	コメント
	▼ 変更可能変数						
		在庫ファイルパス		<input type="checkbox"/>	在庫管理ファイル.accdb	<input type="checkbox"/>	【必須】DELETEするAccessファイルを絶対パスまたは相対パスで指定してください。
		テーブル名		<input type="checkbox"/>	在庫テーブル	<input type="checkbox"/>	【必須】DELETEするテーブル名を指定してください。
		削除対象行の主キー		<input type="checkbox"/>	商品ID	<input type="checkbox"/>	【必須】DELETEするテーブルの主キーを指定してください。
	▼ 設定不要変数						
		削除条件指定		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
		カウンタ		<input type="checkbox"/>	1	<input type="checkbox"/>	
		取得対象行有無		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
		取得列名		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
		取得データ		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
		分割文字列		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
		分割サイズ		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
		処理結果		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
		実行結果		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	

## Step 4.WinActorで本サンプルシナリオを実行

本サンプルシナリオを実行開始します。

選択ボックスの選択により、以下の通り在庫テーブルからデータを削除します。

一部削除: 当月出庫数が「0」のデータ

全削除: すべてのデータ

## Step 5.サンプルシナリオ実行終了後の確認

在庫テーブルのデータが、一部またはすべて削除されていることを確認してください。

## トラブルシューティング

本サンプルシナリオでは、変数指定が不十分であった場合、エラーメッセージが出力されます。

詳細については、エラーメッセージ一覧 ([https://winactor.biz/samplescenario/errmsg\\_18403.html](https://winactor.biz/samplescenario/errmsg_18403.html))を参照してください。

## サンプルシナリオ解説

本サンプルシナリオで使用している実装テクニックについて解説します。

### 1.SelectとDeleteライブラリ組み合わせ時の注意点

「Access操作(単一行Select)」ライブラリと「Access操作(単一行Delete)」ライブラリの組み合わせで削除する場合は注意が必要です。

「Access操作(単一行Select)」ライブラリは行指定でデータを取得するため、「Access操作(単一行Delete)」ライブラリで削除した行以降の行番号が更新されます。

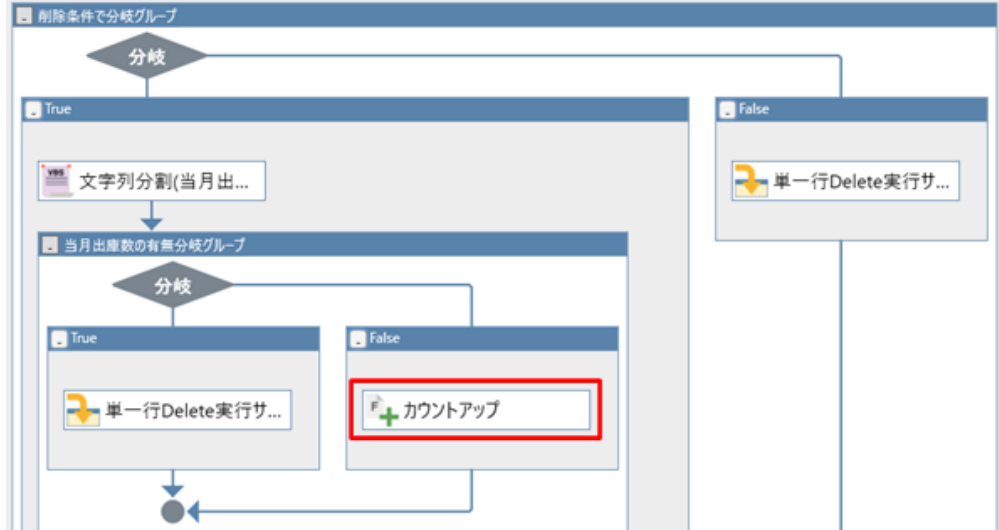
例えば1行目を取得・削除する場合、削除前は2行目だったデータが1行目に繰り上がります。

そのため、以下のような構成にしています。

条件削除で、条件に合致して削除した場合は、指定した行はそのまま、次のループ処理時と同じ行番号で取得します。

条件が合致せず削除しなかった場合は、指定行を1加算し次の行を取得します。

全件削除の場合は、常に1行目を指定して読み込み削除します。



## データを削除しなかった場合の行番号加算

## 2.在庫テーブルのデータ削除

「Access操作(単一行Delete)」ライブラリでは主キーを指定して削除を実行します。

主キーは、「Access操作(単一行Select)」ライブラリで取得したデータを分割し、商品ID部分のみを使用しています。

## 削除するテーブルの主キー取得

## 変更履歴

版数
1.0版
日付
2022/3/22
修正内容
初版

版数
1.1版
日付
2024/1/17
修正内容
<div><div>・注意事項を削除</div><div>・ファイル名を「SS2203_18403_AccessOperation_DeleteInventory_1.0.1.zip」に変更</div></div>